

大学名： 産業医科大学	
施設名称： アイソトープ研究センター	
産業医科大学アイソトープ研究センターでは、放射線施設の有効利用と社会貢献を目的として、北九州市内の大学の研究者等が RI 実験室や照射装置を利用できる体制を整えています。まずは、ご相談ください。	
web サイト	https://www.uoeh-u.ac.jp/kouza/ricenter/intro_j.html

実験	
主な研究領域	放射線化学;薬学;基礎医学;臨床医学;腫瘍学;脳神経科学;基礎生物学
許可証に記載の使用目的	医学・薬学利用;検出機器関連における利用;放射線管理
実施できる主な実験	細胞実験;動物実験;化学実験

核種			
使用可能な核種及び大まかな 1 日の最大使用数量			
³ H	1GBq 以上	¹¹ C	
¹⁴ C	100-1GBq	¹³ N	
¹⁸ F		²² Na	10-100MBq
³² P	100-1GBq	³³ P	100-1GBq
³⁵ S	100-1GBq	³⁶ Cl	
⁴⁵ Ca	100-1GBq	⁵¹ Cr	100-1GBq
⁵⁹ Fe	1-10MBq	⁵⁷ Co	
⁶⁰ Co		⁶⁴ Cu	
⁶⁵ Zn	1-10MBq	⁶⁷ Ga	10-100MBq
⁶⁸ Ga		⁶⁸ Ge	
⁸⁸ Y		⁸⁹ Zr	
⁹⁰ Y		^{99m} Tc	
¹¹¹ In		¹²³ I	
¹²⁴ I		¹²⁵ I	100-1GBq
¹³¹ I	100-1GBq	^{135m} Ba	
¹³⁷ Cs	10-100MBq	¹⁷⁷ Lu	
¹⁸⁸ Re		¹⁹² Ir	
²⁰¹ Tl		²¹⁰ Pb	
²¹¹ At		²¹² Pb	
²²³ Ra		²²⁴ Ra	
²²⁵ Ac			

その他	
機器（型番・購入時期）	
液体シンチレーションカウンタ	AccuFLEX LSC-8000（日立アロカメディカル）、2015年度
マイクロプレートシンチレーションカウンタ	MicroBeta II（パーキンエルマ・ジャパン）、2021年度
ガンマカウンタ	ARC-8001（日立アロカメディカル）、2015年度
画像解析装置	Amersham Typhoon scanner IP システム（GEヘルスケア ジャパン）、2016年度
動物用 PET、SPECT	
機器（上記以外）	
代表的な試料中の放射能（線）測定装置	γ 線用計測装置（Ge半導体検出器）
生物試料の放射能測定装置	
イメージング・治療研究関連装置	
管理区域内にあるその他の装置	顕微鏡（蛍光実体顕微鏡等）；細胞培養装置；PCR システム；捕集装置（ダストサンプラー）；分光光度計（吸光度計）

学外利用	
学外研究者の利用可否	利用資格を満たせば可能
詳しい受け入れ条件	北九州市内の大学の研究者、産業医大の卒業生のみ可
申し込み方法	まずはメール（及び電話）で問合せから
従事者登録	受け入れる際は従事者登録が必須（過去の被ばく記録がある場合、所属施設から記録を取り寄せる必要有）
個人被ばく線量計の管理	受け入れ先の施設で新たに個人被ばく線量計を用意し管理する
健康診断の受診	受け入れ先で受診が必要（但し、血液検査結果は雇用元等のデータを利用可能。）

登録	
健康診断の開催時期（学内でまとめて開催）	学内者（誕生月）、学外者（4月）
教育訓練の開催時期	新規教育訓練 4月、8月、12月 再教育訓練 8月
教育訓練の実施方法	全て対面
教育訓練の免除	学外で教育訓練を受講している場合、その内容に問題が無ければ予防規程を除き、一部または全部の受講を免除する。

設備	
RI 施設内での動物実験	○
RI 施設内での動物飼育	△
RI 施設内での遺伝子組み換え実験 (P2)	×
RI 施設内での遺伝子組み換え実験 (P3)	×

サポート	
受託研究受け入れ	×
サポートできる人員体制	放射線安全管理スタッフ

利用費	
(学外利用可) 学内利用	施設登録費 12,000 円/年、RI 使用料 (出庫あたり) 3,000 円/回、照射装置利用料 500 円/日
(学外利用可) 学外利用	施設登録費 15,000 円/年、RI 使用料 (出庫あたり) 3,000 円/回、実験室利用料 3,000 円/月、照射装置利用料 2,000 円/日

実績	
α 核種の使用実績	○
学外からの利用実績	○

その他	
利用可能時間	24 時間 (但し、学外者は平日の 9:00~17:00)
学内の宿泊施設	○
アピールポイント	

問合せ	
担当部署名	産業医科大学アイソトープ研究センター
電話番号	093-691-7410
メールアドレス	j-rrriii@mbox.med.uoeh-u.ac.jp